

令和5年度 後期 履修要領一覧

クラス割 担当者	後期科目名 (区分)	対象学年	履 修 要 領	確認方法	履 修 登 録	
					学 生	教 務 課
総合共通科目《全学部》						
【経済経営】 中山	職業とコミュニケーション	1年	【経済経営】 前期に受講した「福原学」と同じ教員を教務課で履修登録する。 留学生は各自のクラスでの登録となる。必要に応じて詳細を説明する。	学生各自で学生時間割表を出力し、 確認	○ ○ (2年再)	○
【地域創造】 黒田			【地域創造】 前期に受講した「福原学」と同じ教員を教務課で履修登録する。2年生以上の再履修者は、履修相談会でその旨申し出ること。			
【ス】 疋田			【ス】 履修登録は教務課にて行う。ただし、2年生以上の再履修者は、各自でWeb履修登録する。			
【経済経営】 入江	職業とコミュニケーション<再>	2年以上	【経済経営】 2年生以上の再履修者は、金曜日5時限の再履修クラスで各自Web履修登録すること。		○	
尾上	キャリアデザインⅢ	3年	クラス指定あり。指定されたクラスを各自で確認すること。 過年度履修したが未修得の学生は、各自でキャリアデザインⅢ<再>を履修すること。	学生各自で学生時間割表を出力し、 確認		○
永松	教養教育科目 (教養コア科目)	1年以上	学生各自で【抽選希望登録】画面からWeb履修登録する。希望する科目を第3希望まで登録できる。 同じ名称の科目でも、異なる曜日や時限に設定されている科目については、複数登録することができないため、いずれか1つの曜日時限を選択してください。 希望者多数の場合はUNIPAの抽選機能で自動的に抽選を行うが、前期との調整を行うため抽選結果は、4月18日(火)に各自「学生時間割表」にて確認すること。それまでは、仮登録状態である。 ※スポーツ学部1年生「現代国家と法(日本国憲法)」は指定クラスでWeb履修登録のこと。	9/14(木) 結果を確認 すること	○	
【ス】 古澤	現代国家と法 (日本国憲法)	1年以上	【ス】 Eクラスの学生で木曜1限の「人文・自然科学[基礎]」(K-CIP科目)を履修する者は、木曜2限の「現代国家と法」を受講可能とする。		○	
【経】 黒木 【ス】 田中雅	英語Ⅱ	1年	プレACEMENTテストによるクラス指定あり。前期の段階で履修登録をしているので、UNIPAで指定されたクラスを各自で確認すること。 原則、前期の「英語Ⅰ」と同じ曜日・時限・教員のクラスに指定される。 *ただし、次のクラスのみ担当教員が変わる。 前期：渡邊先生クラス→後期：伊瀬知先生クラス 履修登録について相談等がある学生は、9/11(月)の履修相談会(共通教育「総合共通科目」)に来て相談をすること。 また、その他相談や質問がある場合は、9/11(月)・9/12(火)に、経済学部は黒木研究室(S325)、スポーツ学部は田中雅子研究室(S360)に来て相談すること。 指定された時限には他の科目を履修登録しないこと。	学生ポータルサイト (UNIPA)の時間割を通し て、前期と同じクラスで 履修登録されているかど うかを確認すること。		○

クラス割 担当者	後期科目名（区分）	対象学年	履 修 要 領	確認方法	履修登録	
					学生	教務課
【経】黒木 【ス】田中雅	英語Ⅱ	2年以上	<p>【再履修者】 2年生以上で「英語Ⅱ」を再履修する場合は、前期開講の「英語Ⅱ<再>」をWeb履修登録すること。 1年生の「英語Ⅱ」にはWeb履修登録はできない。</p>		○	
			<p>【これまでに「英語Ⅱ」を履修したことがない者】 9/11(月)の履修相談会（共通教育「総合共通科目」）に来て相談し、クラス指定を受けること。また、その他相談や質問がある場合は、9/11（月）・9/12（火）に、経済学部は黒木研究室（S325）、スポーツ学部は田中雅子研究室（S360）に来て相談すること。 ※登録時に他の科目を入れていた場合、「英語Ⅱ」の登録は行わない。 ※どうしても履修相談会に来れない場合は、大学のメールアドレスを使い、9/11(月)16時までに、学籍番号・氏名・英語Ⅱを履修したい旨を書いて、下記アドレスまで送信し、クラス指定を受けること。 期限を過ぎてもメールや連絡、大学のメールアドレスを使用していないメールは全て無効とする。 経済学部→黒木先生(kurogi@kyukyo-u.ac.jp) スポーツ学部→田中雅子先生(masako-t@kyukyo-u.ac.jp)</p>	履修相談会でクラス指定を受けた際に渡される用紙で確認		クラス指定を受けた学生のみ ○
		<p>【経】2022年度以前に入学・編入学の留学生で、履修を希望する学生は、9/11（月）の履修相談会（共通教育「総合共通科目」）に来て相談し、クラス指定を受けること。また、その他相談や質問がある場合は、9/11（月）・9/12（火）に、経済学部は黒木研究室（S325）、スポーツ学部は田中雅子研究室（S360）に来て相談すること。 ※2023年度入学・編入学の留学生は、2024年度以降にしか履修できない。 ※どうしても履修相談会に来れない場合は、大学のメールアドレスを使い、9/11（月）16時までに、学籍番号・氏名・英語Ⅱを履修したい旨を書いて、下記アドレスまで送信し、クラス指定を受けること。 期限を過ぎてもメールや連絡、大学のメールアドレスを使用していないメールは全て無効とする。 経済学部→黒木先生(kurogi@kyukyo-u.ac.jp)</p>	履修相談会でクラス指定を受けた際に渡される用紙で確認			
【経】黒木 【ス】田中雅	英語コミュニケーションⅡ	2年以上 (22A-15A)	<p>習熟度別にクラス指定をするので、学生ポータルサイト(UNIPA)にて、2/2(木)～3/17(金)の期間にGoogle Forms上の「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱクラス分け用アンケート」に回答するよう周知してきた。 前期の段階で既に履修登録をしているので、UNIPAで指定されたクラスを各自で確認すること。</p> <p>「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱクラス分け用アンケート」に未回答で、履修を希望する場合、9/11(月)の履修相談会（共通教育「総合共通科目」）に来て相談し、クラス指定を受けること。 クラス指定を受けた時限には、Web履修登録時に他の科目を入れないこと。他の科目を入れていた場合には英語科目の登録は行わない。 また、その他相談や質問がある場合は、9/11（月）・9/12（火）に、経済学部は黒木研究室（S325）、スポーツ学部は田中雅子研究室（S360）に来て相談すること。 ※希望者が多すぎた場合には、クラス分け発表後の申し込みは受け付けられないので、次年度以降に受講希望を出すこと。 ※教員免許状取得希望者は「英語コミュニケーションⅡ」は教免必修なので留意のこと。 ※スポーツ学部については、同一時限の他の授業を履修するという理由でのクラス移動は認めない。 英語優先のこと。 ※2023年度入学・編入学の留学生は、2024年度以降にしか履修できない。 ※どうしても履修相談会に来れない場合は、大学のメールアドレスを使い、9/11(月)16時までに、学籍番号・氏名・英語コミュニケーションⅡを履修したい旨を書いて、下記アドレスまで送信し、クラス指定を受けること。 期限を過ぎてもメールや連絡、大学のメールアドレスを使用していないメールは全て無効とする。</p> <p>経済学部→黒木先生(kurogi@kyukyo-u.ac.jp) スポーツ学部→田中雅子先生(masako-t@kyukyo-u.ac.jp)</p>	<p>【アンケートに回答した学生】 学生ポータルサイト(UNIPA)の時間割と学内掲示板で確認</p> <p>【履修相談会でクラス指定を受けた学生】 履修相談会でクラス指定を受けた際に渡される用紙で確認</p>		クラス指定を受けた学生のみ ○

クラス割 担当者	後期科目名(区分)	対象学年	履修要領	確認方法	履修登録	
					学生	教務課
【経】黒木 【ス】田中雅	英語Ⅳ	学籍番号が次の数字で始まる学生(18A-15A)	<p>この科目は、学籍番号が18A～15Aで始まる学生のみが履修できる。クラス指定をするので、学生ポータルサイト(UNIPA)にて、2/2(木)～3/17(金)の期間にGoogle Forms上の「英語Ⅲ・Ⅳクラス分け用アンケート」に回答するよう周知してきた。前期の段階で既に履修登録をしているので、UNIPAで指定されたクラスを各自で確認すること。</p> <p>「英語Ⅲ・Ⅳクラス分け用アンケート」に未回答で、履修を希望する場合、9/11(月)の履修相談会(共通教育「総合共通科目」)に来て相談し、クラス指定を受けること。クラス指定を受けた時限には、Web履修登録時に他の科目を入れないこと。他の科目を入れていた場合には英語科目の登録は行わない。また、その他相談や質問がある場合は、9/11(月)・9/12(火)に、経済学部は黒木研究室(S325)、スポーツ学部は田中雅子研究室(S360)に来て相談すること。</p> <p>※どうしても履修相談会に来れない場合は、大学のメールアドレスを使い、9/11(月)16時まで、学籍番号・氏名・英語Ⅳを履修したい旨を書いて、下記アドレスまで送信し、クラス指定を受けること。期限を過ぎてのメールや連絡、大学のメールアドレスを使用していないメールは全て無効とする。</p> <p>経済学部→黒木先生(kurogi@kyukyuo-u.ac.jp) スポーツ学部→田中雅子先生(masako-t@kyukyuo-u.ac.jp)</p>	<p>【アンケートに回答した学生】 学生ポータルサイト(UNIPA)の時間割と学内掲示板で確認</p> <p>【履修相談会でクラス指定を受けた学生】 履修相談会でクラス指定を受けた際に渡される用紙で確認</p>		クラス指定を受けた学生のみ ○
永松	TOEIC入門	全学年 (23A-19A)	<p>初回の授業(9/19(火))でプレイズメントテストを行い、レベル別にクラスを指定する。Web履修修正期間(9/11(月)・9/12(火))に各自で任意のクラスに登録してよいが、指定されたクラスと異なった場合は、2回目のWeb履修修正期間(9/28(木)・9/29(金))に、指定されたクラスに各自修正登録する。</p> <p>授業の一部としてTOEIC Bridge IPテストとTOEIC IPテストを実施するので、それらの受験が必須である。受験料(合計5,330円)は個人負担となることを了承した上でWeb履修登録を行うこと。</p>	9/21(木)学生ポータルサイト(UNIPA)の授業資料と学内掲示板でクラス分け表掲示	○	
	ステップアップ講座B	学籍番号が以下の数字で始まる学生(18A-15A)	<p>初回の授業(9/19(火))でプレイズメントテストを行い、レベル別にクラスを指定する。Web履修修正期間(9/11(月)・9/12(火))に各自で任意のクラスに登録してよいが、指定されたクラスと異なった場合は、2回目のWeb履修修正期間(9/28(木)・9/29(金))に、指定されたクラスに各自修正登録する。</p> <p>授業の一部としてTOEIC Bridge IPテストとTOEIC IPテストを実施するので、それらの受験が必須である。受験料(合計5,330円)は個人負担となることを了承した上でWeb履修登録を行うこと。</p>	9/21(木)学生ポータルサイト(UNIPA)の授業資料と学内掲示板でクラス分け表掲示	○	
黒木	イングリッシュワークショップ	全学年 (23A-19A)	<p>本科目の履修を希望する者は、ガイダンス資料として掲載されている「2023年度後期(集中講義)イングリッシュワークショップ開講のお知らせ」を熟読の上、9/12(火)までに、Google Forms 経由で申し込みを行うこと。ただし、履修者の上限が20名となっているので、履修希望の受付は先着順とし、履修者の上限20名に達し次第、受付を終了する。</p> <p>この科目は後から追加登録されるので、後期の分を履修登録する際には1単位分余裕をもって履修計画を立てること。担当教員が教務課に提出した名簿をもとに、教務課が履修登録を行う。</p>	各学生のメールアドレスに詳細を送信する。		○
【経】黒木 【ス】田中雅	英語Ⅰ(再)	1年以上	<p>【再履修者】任意のクラスを各自でWeb履修登録。ただし、これまでに「英語Ⅰ」を履修したことがない者は履修できない。</p>		○	

クラス割 担当者	後期科目名（区分）	対象学年	履 修 要 領	確認方法	履修登録	
					学生	教務課
田中雅	海外研修	全学年	本科目の詳細や手続き等については、後日、掲示板に掲示する「短期海外研修プログラム」ポスター等で確認すること。			○
黄	新修外国語 ・ドイツ語 ・中国語 ・韓国語	1年	【経】前期に受講した「I」と同じ曜日・時限、同じ教員の「II」を学生各自でWeb履修登録。 【ス】前期に受講した「I」と同じ曜日・時限、同じ教員の「II」を学生各自でWeb履修登録。			○
		2年以上	【経】ドイツ語Ⅱ・中国語Ⅱ・韓国語Ⅱの履修を希望する者は、島浦先生・藤高先生・崔先生のクラス（金曜・2時限）でWeb登録する。なお、各クラスの調整が行われる可能性がある。 【ス】ドイツ語Ⅱ・韓国語Ⅱ・中国語Ⅱの履修を希望する者は、任意のクラスでWeb登録する。また、各クラスの調整が行われる可能性がある。			○
大川内	日本語表現法 I	1年	【経済学部・スポーツ学部】 履修登録は学生各自で行う。必ず指定されたクラスで登録すること。 クラスについては、履修登録のガイダンス資料および大学HPに公開されている時間割を確認する。 ※指定とは異なるクラスに登録・出席しても、出席記録がつけられず、失格になります。 教職科目との重複等により指定クラスで受講できない学生は、授業の開始日以前に、①「学籍番号」、②「名前」、③「指定クラスで受講できない理由」、④「受講を希望するクラスの曜日・時限・担当教員」を下記の大川内メールアドレスに連絡すること。 ※受講を希望するクラスの曜日・時限に他科目を登録しないように注意してください。 なお同一年度に「日本語表現法 I」を2回以上履修することはできない（2年生以上の再履修者を除く）また、異なる学部・学科のクラスを受講することもできない。 大川内メールアドレス：okawachi@kyukyo-u.ac.jp	学生各自でUNIPAで確認		○
大川内	日本語表現法 I	新入 編入生	【経済学部】 履修希望の有無に関わらず全員をクラス分けしておく。履修希望者は、履修登録のガイダンス時に指定クラスを確認の上、履修申請紙を提出し、受講すること。履修登録は教務課で行う。 他の科目との重複により指定クラスで受講できない学生は、授業の開始日以前に、大川内研究室に相談にくるか、①「学籍番号」、②「名前」、③「受講を希望するクラスの曜日・時限・担当教員」を下記の大川内メールアドレスに連絡すること。 ※受講を希望するクラスの曜日・時限に他科目を登録しないように注意してください。 大川内メールアドレス：okawachi@kyukyo-u.ac.jp	学生各自でUNIPAで確認		○
		上記以外の 該当学生	【経済学部・スポーツ学部の再履修者など】 履修登録期間中に、以下のgoogleフォームに必要事項を入力して、送信すること。 googleフォームのURL：https://forms.gle/FghGfiaTsCRBaek68 またgoogleフォームでの登録申請ができない場合は、①「学籍番号」、②「名前」、③「受講を希望するクラスの曜日・時限・担当教員」を下記の大川内メールアドレスに連絡すること。 ※受講を希望するクラスの曜日・時限に他科目を登録しないように注意してください。 UNIPAの学生時間割に「日本語表現法 I」の登録が反映されていなくても、必ず第1回目の授業から参加すること。 大川内メールアドレス：okawachi@kyukyo-u.ac.jp			

クラス割 担当者	後期科目名（区分）	対象学年	履 修 要 領	確認方法	履修登録	
					学生	教務課
大川内	日本語表現法Ⅱ	2年	<p>【経済学部・スポーツ学部】</p> <p>履修登録は学生各自で行う。必ず指定されたクラスで登録すること。クラスについては、履修登録のガイダンス資料および大学HPに公開されている時間割で確認する。※指定とは異なるクラスに登録・出席しても、出席記録がつけられず、失格になります。</p> <p>教職科目との重複等により指定クラスで受講できない学生は、授業の開始日以前に、①「学籍番号」、②「名前」、③「指定クラスで受講できない理由」、④「受講を希望するクラスの曜日・時限・担当教員」を下記の大川内メールアドレスに連絡すること。※受講を希望するクラスの曜日・時限に他科目を登録しないように注意してください。</p> <p>なお同一年度に「日本語表現法Ⅱ」を2回以上履修することはできない（2年生以上の再履修者を除く）また、異なる学部・学科のクラスを受講することもできない。</p> <p>大川内メールアドレス：okawachi@kyukyo-u.ac.jp</p>	学生各自でUNIPAで確認	○	
		新入 編入生	<p>【経済学部】</p> <p>履修希望の有無に関わらず全員をクラス分けしておく。履修希望者は、履修登録のガイダンス時に指定クラスを確認の上、履修申請用紙を提出し、受講すること。履修登録は教務課で行う。</p> <p>他の科目との重複により指定クラスで受講できない学生は、授業の開始日以前に、大川内研究室に相談にくるか、①「学籍番号」、②「名前」、③「受講を希望するクラスの曜日・時限・担当教員」を下記の大川内メールアドレスに連絡すること。※受講を希望するクラスの曜日・時限に他科目を登録しないように注意してください。</p> <p>大川内メールアドレス：okawachi@kyukyo-u.ac.jp</p>	学生各自でUNIPAで確認		○
		上記以外の 該当学生	<p>【経済学部・スポーツ学部の再履修者など】</p> <p>履修登録期間中に、以下のgoogleフォームに必要事項を入力して、送信すること。</p> <p>googleフォームのURL：https://forms.gle/FghGfiaTsCRBaek68</p> <p>またgoogleフォームでの登録申請ができない場合は、①「学籍番号」、②「名前」、③「受講を希望するクラスの曜日・時限・担当教員」を下記の大川内メールアドレスに連絡すること。※受講を希望するクラスの曜日・時限に他科目を登録しないように注意してください。</p> <p>UNIPAの学生時間割に「日本語表現法Ⅱ」の登録が反映されていなくても、必ず第1回目の授業から参加すること。</p> <p>大川内メールアドレス：okawachi@kyukyo-u.ac.jp</p>	学生各自でUNIPAで確認		
大川内	伝わる文章力	2年生以上	<p>学生各自でUNIPAからWeb履修登録をする。なおクラスについては、履修登録期間終了後に振り分けを行う。そのため履修登録の際は、火曜3限の受講希望者は「二宮先生」、木曜3限の受講希望者は「大川内先生」のクラスで登録しておくこと。また受講希望者多数の場合は抽選を行う。クラス分けおよび抽選の結果については、各自UNIPAで確認すること。</p> <p>伝わる文章力における履修登録等に関する質問は、メール（okawachi@kyukyo-u.ac.jp）で対応する。</p> <p>※Web履修登録をしていない場合は、1回目以降の授業に出席しても履修することはできません。</p>	学生各自でUNIPAで確認	○	
樋口	初級日本語Ⅰ・Ⅱ	令和5年度 9月編入 留学生	新規留学生のための科目であるため、前期に登録する必要はなし。入国状況を勘案し、後期に指示する。	後期に指示		○
樋口	中級日本語Ⅱ	留学生 1～4年	日本語テスト、履修歴等により受講クラスを指定する。履修登録は教務課で行うので、各自、学生時間割表で受講クラスを確認すること。 後期からの新編入留学生には別途指示する。	学生各自で学生時間割表を出力し、確認		○
樋口	上級日本語Ⅱ	留学生 2年以上	日本語テスト、履修歴等により受講クラスを指定する。履修登録は教務課で行うので、各自、学生時間割表で受講クラスを確認すること。 後期からの新編入留学生には別途指示する。	学生各自で学生時間割表を出力し、確認		○

クラス割 担当者	後期科目名（区分）	対象学年	履修要領	確認方法	履修登録	
					学生	教務課
後藤太	スポーツB	経1～4年	希望する時限・種目で、学生各自でWeb履修登録する。希望者多数の場合は他の種目への変更も含め、第1回目の授業において調整を行う。希望していた種目が調整により受講できなくなった場合や種目の変更は教務課が行う。別の種目を登録されて受講しない場合は、履修修正期間に履修削除すること。以後の追加の履修はできない。	第1回目の授業で確認すること。	○	
田中雄	情報処理演習Ⅱ	1年	【経済経営】 クラス指定で受講。履修登録は学生各自で行う。 【地域創造】 クラス指定で受講。履修登録は学生各自で行う。		○	
			【ス】前期に受講した「情報処理演習Ⅰ」と同じ教員・クラスで、学生各自が履修登録する。		○	
田中雄	情報処理演習Ⅱ<再>	2～4年	学生各自でWeb履修登録する。		○	
田中雄	情報処理演習Ⅳ	2～4年	学生各自でWeb履修登録する。		○	

クラス割 担当者	後期科目名（区分）	対象学年	履 修 要 領	確認方法	履修登録	
					学生	教務課
専 門 教 育 科 目 《 経 済 学 部 経 済 ・ 経 営 学 科 》						
入江	ビジネスとICT	2～4年	受講希望者は希望するコマ（大町先生、的野先生、中村先生、赤松先生）のいずれかを学生各自でUNIPAの【抽選希望登録】画面から履修登録する。なお、受講希望者はシラバスで講義内容を確認の上、希望するコマを選ぶこと。 受講希望者数が教室定員を超えるコマではUNIPAの抽選機能により人数調整を行う。 抽選結果は、4月18日（火）に各自UNIPAの「学生時間割表」にて確認すること。	学生各自で学生時間割表を出力し、確認	○	
森江	ワークショップA・B	1・2年	詳細については資料「ワークショップA～Dの科目概要」で説明している。また、質問がある場合は、クラス担任、ゼミ教員、および、教務課を通じて各担当者や教務委員に連絡を取り、質問すること。 科目担当教員より教務課へ名簿を提出して教務課で登録。			○
森江	研究会C、研究会D	1～4年	①各研究会は学生各自で履修登録する。 ②木曜日3時限および4時限に設定された研究会は、後期の授業期間を前半（8週）・後半（8週）2つの期間に分け、それぞれ3.4時限連続で授業を実施するため3.4時限対で履修登録すること。 ③後期後半（8週）で行われるDについては、履修修正登録期間以外の追加登録を認めない。 なお、取り消しについては、本人より申し出があった場合に限り認められるが、後半科目D開始後2週目までを期限とし、教務課窓口で手続きを行うこと。		○	
森江	研究会G、研究会H	2～4年	①各研究会は学生各自で履修登録する。 ②木曜日3時限および4時限に設定された研究会は、後期の授業期間を前半（8週）・後半（8週）2つの期間に分け、それぞれ3.4時限連続で授業を実施するため3.4時限対で履修登録すること。 ③木曜日3.4時限以外の研究会は、原則他の科目の授業形式と同様である。 ④後期後半（8週）で行われるGHについては、履修修正登録期間以外の追加登録を認めない。 なお、取り消しについては、本人より申し出があった場合に限り認められるが、後半科目H開始後2週目までを期限とし、教務課窓口で手続きを行うこと。		○	
遠藤	職業と経済	1年	この科目は月曜日1時限および2時限に福原学の小クラスを基本にクラス指定されているので、該当する時限を各自でWeb履修登録する。		○	

クラス割 担当者	後期科目名（区分）	対象学年	履 修 要 領	確認方法	履修登録	
					学生	教務課
遠藤	経営学概論 経済学概論	1年	この科目は月曜日3時限および4時限に前期2クラス、後期2クラスの合計4クラスが設けているが、時間割上のクラス指定されている開講期の時限を各自でWeb履修登録する。		○	
遠藤	経営学概論〈再〉 経済学概論〈再〉	2年以上	2年次に開講される「経営学概論〈再〉」の履修希望者は各自でWeb履修登録し、「経済学概論〈再〉」の履修希望者（留学生を除く）は2023年度前期に履修すること。		○	
入江	ビジネス実務総論B	2年以上	受講希望者は、希望するコマ（火曜日3時限目の西川先生、木曜日2時限目の吉松先生）のいずれかを学生各自でWeb履修登録する。なお、受講希望者はシラバスで講義内容を確認の上、希望するコマを選ぶこと。	学生各自で学生時間割表を出力し、確認	○	
入江	ビジネス実務演習B	3・4年	受講希望者は、希望するコマ（月曜日2時限目の吉松先生、火曜日4時限目の西川先生）のいずれかを学生各自でWeb履修登録する。なお、受講希望者はシラバスで講義内容を確認の上、希望するコマを選ぶこと。	学生各自で学生時間割表を出力し、確認	○	
正田	初級簿記	1年	①火曜日1.2時限目（連続）に正田先生クラス、および、水曜日3.4時限目（連続）に水島先生クラスの合計2クラスで開講される。 ②受講希望者は、希望する曜日時限対のコマ（正田先生クラス、水島先生クラス）のいずれかを学生各自でWeb履修登録すること。ただし、正田先生クラスは火曜日1.2時限連続で、同様に、水島先生クラスは水曜日3.4時限連続で授業を実施するため、連続する対の両時限をWeb履修登録すること。なお、福原学の④～⑥と⑩～⑫クラスの受講希望者は正田先生クラス（火曜日1.2時限）でしか履修登録できないので注意すること。 ③Web修正期間に原則、削除のみ可能となるので注意すること。	学生各自で学生時間割表を出力し、確認	○	
入江	ゼミナールⅠ	2年	前期のゼミナール入門（2年）、ゼミナールⅡ（3年）、ゼミナールⅣ（4年）と同じ教員を教務課で履修登録する。また、3/30（木）までに経済学部から提出されたゼミナール異動届（承認済のもの）に基づき変更を反映させる。 2年生は、4/6（木）の2年生ガイダンスへ出席し、ゼミナール入門担当教員を確認する。ただし、新任の吉松孝先生（ビジネス実務領域）が新たに担当するゼミナール入門を希望する学生は2年生ガイダンス終了後にガイダンス会場で吉松先生と面談すること（希望者多数の場合は抽選）。その面談結果（名簿データ；変更分のみ）を教務委員（中山先生）が4/10（月）までに教務課へ提出し、変更分を教務課で履修登録する。なお、履修を希望するゼミの初回授業へ必ず出席し、ゼミ担当教員と履修登録を確認すること。 3・4年生で「ゼミナールⅠ」と「ゼミナールⅢ」などを未修得の学生は、4/7（金）までにゼミ担当教員を通じて教務課で履修登録をする。なお、履修を希望するゼミの初回授業へ必ず参加し、ゼミ担当教員と履修登録を確認すること。			○
	ゼミナールⅢ	3年				○
	ゼミナールⅤ	4年				○

クラス割 担当者	後期科目名(区分)	対象学年	履修要領	確認方法	履修登録	
					学生	教務課
専門教育科目 《経済学部 地域創造学科》						
木村美	ビジネスとICT	2年～3年 (スポーツ 2年～4年)	受講希望者は、各自で【抽選希望登録】からWeb履修登録する。受講希望者数が教室定員を超える場合にはUNIPAの抽選機能により人数調整を行う。 抽選結果は、4月18日(火)に各自「学生時間割表」にて確認すること。			○
尾上	地域創造実習Ⅱ	1年	受講者は全員、尾上先生の科目で仮登録をする。なお、正式なクラス割については、尾上先生が決定し、教務課で履修登録をする。			○
	地域創造実習Ⅳ	2年	地域創造実習Ⅲと同じ教員を学生各自で履修登録をする。			○
大和	地域創造ゼミナールⅡ	1年	受講者は、全員「大和」で、教務課で仮履修登録する。正式なクラス割については、大和先生が決定し、教務課で履修登録をする。なお、「Ⅰ」の単位が未修得であっても、後期「Ⅱ」の履修登録を行うので受講すること。また、再履修者は、履修相談会もしくは担当教員に申し出ること。	学生各自で学生時間割表を出力し、確認		○
	地域創造ゼミナールⅣ	2年	受講者は、全員「大和」で、教務課で仮履修登録する。正式なクラス割については、大和先生が決定し、教務課で履修登録をする。なお、「Ⅲ」の単位が未修得であっても、後期「Ⅳ」の履修登録を行うので受講すること。また、再履修者は、履修相談会もしくは担当教員に申し出ること。			○
	地域創造ゼミナールⅥ	3年	受講者は、全員「大和」で、教務課で履修登録する。また、再履修者は、履修相談会もしくは担当教員に申し出ること。			○
黒田	地域ワークショップ	2・3年	この科目は集中講義のため、1年を通じて適宜開講される。担当教員が履修希望を確認し、教務課で履修登録を行う。			○
尾上	職業研修B	2年	この科目は、「職業研修A」を修得した者のみ履修できる。 担当教員が履修希望を確認し、研修先が確定した者のみ教務課で履修登録を行う。			○
黒木 (田中雅)	海外地域学研修	2・3・4年	本科目の詳細や手続き等については、UNIPAや学内掲示板等を利用して連絡する。履修希望者は、UNIPAや学内掲示板に掲載された情報を確認して申し込み手続きを行うこと。			○

クラス割 担当者	後期科目名（区分）	対象学年	履 修 要 領	確認方法	履修登録	
					学生	教務課
専門教育科目 《スポーツ学部 スポーツ学科》						
長谷川	スポーツバイオメカニクス	1年	他学部開放科目となっているが、履修者が多い場合には、スポーツ学部生のみとする場合がある。	1回目の授業で説明する	○	
梨羽 (清家)	健康フィットネス論 (2年生以上は健康フィットネス概論)	1年	上位学年で健康系資格（健康運動指導士等）要件科目が抽選となった場合に、当科目の単位修得者を優先とする可能性がある。		○	
森	水泳	2年	6クラス編成となるので自分のクラスを確認し、Web履修登録する。再履修者は該当クラスで登録し、第1回目の授業に出席する事。ただし、再履修者は人数調整のため、曜日時限が変更することがある。	1回目の授業で説明する	○	
梨羽 (清家)	健康づくり運動実技	2年以上	履修要件として、「健康づくり運動理論」が単位修得済みであること。		○	
鶴林	剣道	2年	自分のクラスを確認し、Web履修登録する。ただし、感染症対策及び防具数の関係上、受講者数を20名に制限する。人数が超過した場合は人数調整を行う（受講者を減じる）。 受講の可否は1回目授業に集合し説明するので必ず出席すること。 1回目の授業に欠席した者は履修取消しとなる可能性がある。履修取消しになった場合は、履修修正期間に削除すること。	1回目の授業で説明する	○	
伊藤潔	柔道	2年	自分のクラスを確認し、Web履修登録する。ただし、事故防止及び感染症対策のため、受講者数を40名に制限する。人数が超過した場合は人数調整を行う（受講者を減じる）。 受講の可否は1回目授業に集合し説明するので必ず出席すること。 1回目の授業に欠席した者は履修取消しとなる可能性がある。履修取消しになった場合は、履修修正期間に削除すること。	1回目の授業で説明する	○	
藤崎	エアロビックダンス	2年	受講希望者はWeb履修登録する。 受講可能数に上限があるので、人数が超過した場合は人数調整を行う（受講者を減じる）。 1回目の授業は、受講者数の調整を行うので、必ず出席すること。1回目の授業に欠席した者は履修取消となる可能性がある。履修取消しになった場合は、履修修正期間に削除すること。	1回目の授業で説明する	○	
田島	バドミントン	2年以上	受講希望者は希望する時限をWeb履修登録する。 受講可能数に上限があるので、人数が超過した場合は人数調整を行う（受講者を減じる）。 受講の可否は1回目授業で説明するので必ず出席すること。1回目の授業に欠席した者は履修取消しとなる可能性がある。履修取消しになった場合は、履修修正期間に削除すること。	1回目の授業で説明する	○	
衛藤	アクアエクササイズ	2年以上	原則、クラス指定に従って各自Web履修登録であるが、この科目は取得希望資格や専攻コース科目の事情によってはクラス変更しての履修を認める。受講の可否は1回目授業で説明するので必ず出席すること。	1回目の授業で説明する	○	
疋田 山口	陸上競技指導法(木3・木4)	2年以上	この科目は受講可能数に上限があるので、人数が超過した場合は人数調整を行う。（受講者を減じる） 受講の可否は1回目授業で説明するので必ず出席すること。	1回目の授業で説明する	○	
川面 後藤（平） 田代（智）	球技指導法A (月3・月4・金3)	2年以上	この科目は月3限がハンドボール15回（田代）、・サッカー15回（後藤）、月4限がハンドボール15回（田代）金3がバスケットボール15回（川面）である。どれか一つの種目（授業コード）しか履修できない。 なお、受講可能数に上限があるので、人数が超過した場合は人数調整を行う（受講者を減じる）。 受講の可否は1回目授業で説明するので必ず出席すること。1回目の授業に欠席した者は履修取消しとなる可能性がある。履修取消しになった場合は、履修修正期間に削除すること。	1回目の授業で説明する	○	

クラス割 担当者	後期科目名(区分)	対象学年	履修要領	確認方法	履修登録	
					学生	教務課
迫田(辰見)	スポーツ傷害論Ⅱ	2年以上	医師要件科目のため、Web履修登録はスポーツトレーナーコース限定とする。 他コースで履修を希望する者は事前に辰見先生に相談すること。		○	
吉井(辰見)	身体機能評価法	2年以上	日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー検定試験の受験を予定している者のみ履修可能とする。 該当しない者で履修を希望する者は事前に辰見先生に相談すること。		○	
久保	コンディショニング演習	2年以上	教室の収容人数の都合上、受講者数を30名程度に制限する。 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー、JATIトレーニング指導者、JPSUスポーツトレーナーなどの専門資格取得を希望する者の履修が望ましい。	1回目の授業で説明する	○	
森	コーチング各論B	2年	コーチング各論Bは、バレーボール(俵先生)、武道(伊藤潔先生)、水泳(森先生)のいずれか一つしか履修できない。		○	
宮本(森)	テニス	3年以上	受講希望者は希望する曜日・時限をWeb履修登録する。受講可能数に上限があるので、人数が超過した場合は人数調整を行う(受講者を減じる)。受講の可否は1回目の授業で説明するので必ず出席すること。 1回目の授業に欠席した者は履修取消しとなることがある。履修取消しになった場合は、履修修正期間に削除すること。	1回目の授業で説明する	○	
徳永(森)	ソフトボール・野球	3年以上	前期・後期計4コマ開講。教職課程履修要件内規(教職実践に関する科目の履修)を十分理解した上で、履修登録を行うこと。受講可能数に上限(50名程度)があるため人数が超過した場合には、教職志望を優先して人数調整を行う(受講者を減じる)。受講の可否は1回目の授業で説明するので必ず出席すること。1回目の授業に欠席した者は履修取消しとなることがある。履修取消しになった場合は、履修修正期間に削除すること。	1回目の授業で説明する	○	
山田	キャリアアドバンス公務員養成Ⅱ	3年	履修を希望する場合は担当教員の説明を受け、指示に従うこと。		○	
樋口	キャリアアドバンス健康指導者養成Ⅰ	3年	後期科目であるが、資格種目によっては前期から実施する可能性がある。履修を希望する場合は担当教員の説明を受け、指示に従うこと。			○
田島 俵 戸田	球技指導法B(木3・木4)	3年以上	この科目は木3限がバドミントン15回(田島)、木4限がラグビー15回(戸田)・バレーボール15回(俵)である。どれか一つの種目(授業コード)しか履修できない。なお、受講可能数に上限があるので、人数が超過した場合は人数調整を行う(受講者を減じる)。受講の可否は1回目授業で説明するので必ず出席すること。1回目の授業に欠席した者は履修取消しとなることがある。履修取消しになった場合は、履修修正期間に削除すること。	1回目の授業で説明する	○	
名頭 蘭	テーピング実習(木1・木2)	1年	受講可能数に上限があるので、人数が超過した場合は人数調整を行う(受講者数を減ずる)。受講の可否は1回目授業で説明するので必ず出席すること。なお、授業で使用するテーピングは各自で用意することになるため留意すること。使用するテーピングの詳細は第1回目の授業で説明する。(テーピング費用:約20,000円予定)	1回目の授業で説明する	○	
名頭 蘭	テーピング実習(火3・火4)	3年以上	受講可能数に上限があるので、人数が超過した場合は人数調整を行う(受講者数を減ずる)。受講の可否は1回目授業で説明するので必ず出席すること。なお、授業で使用するテーピングは各自で用意することになるため留意すること。使用するテーピングの詳細は第1回目の授業で説明する。(テーピング費用:約20,000円予定)	1回目の授業で説明する	○	

クラス割 担当者	後期科目名（区分）	対象学年	履 修 要 領	確認方法	履修登録	
					学生	教務課
田中 滉	発育発達老化論	3年以上	受講希望者は希望する時限をWeb履修登録する。 教室の収容人数の都合上、受講可能数に上限があるので人数が超過した場合は人数調整を行う (受講者を減じる、または、他の時限での履修をお願いすることがある)。 受講の可否は1回目の授業で説明するので必ず出席すること。1回目の授業に欠席した者は履修取消となる ことがある。履修取消になった場合は、履修修正期間に削除すること。	1回目の授業で説明する	○	
下野（辰見）	スポーツ内科学	3年以上	医師要件科目のため、Web履修登録はスポーツトレーナーコース限定とする。 他コースで履修を希望する者は事前に辰見先生に相談すること。		○	
乙木・花田	ジュニアスポーツ指導演習	3年以上	①この科目は火1・2限に4コマ開講されている。 ②受講希望者は希望する時限をWeb履修登録する。教員は選択できない (履修登録は花田先生授業にしかできない) ③1回目の授業はスポーツB館404教室にてクラス（教員・教場）分けを行うので必ず出席すること。 1回目の授業に欠席した者は履修取消となることがある。履修取消になった場合は、履修修正期間に 削除すること。	1回目の授業で 説明する	○	
得居	スノースポーツ	1～4年	実習は2月に行う予定である。宿泊先の受入状況などにより受講者数を制限する場合がある。	詳細は、ガイダ ンスで説明する		○
川面	マリンスポーツ（水中）	1～4年	実習先及び日程は台風等環境の変化や社会事情等によって変更または中止することがある。 実習先及び日程が変更になった場合、レンタル器材準備の都合上人数制限をすることがある。 後期の授業であるが、後期授業開始前に実習を行う予定であるので、迷っている学生は履修登録をしておくこと。 5月から6月にかけてのしかるべき日程でガイダンスを実施するので、必ず出席すること。	事前説明会で詳細 を説明する。		○
自由選択科目						
西嶋	数的処理Ⅰ 社会科学Ⅰ	1年	【ス】木曜1・2限に「現代国家と法」を受講するK-CIP受講生は、木曜1・2限のいずれか、または水曜6限「数的処理Ⅰ」 木曜6限「社会科学」を受講すること。		○	

※ 上記の履修要領に従った履修ができない学生は、左端の「クラス割担当」欄に名前のある先生に相談し、指示を受けること。